

文教厚生委員会資料

教育委員会

令和4年5月12日

1. 令和5年度 国の施策及び予算編成等に係る重点要望について【全協資料】

2. 報告事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について … P 1
- (2) 公立高等学校における県外入学者数の推移について … P 3
- (3) 令和4年3月特別支援学校高等部卒業者の進路状況について … P 4

新型コロナウイルス感染症への対応について

1. 県立学校の寄宿舎における対応

大型連休中の帰省及び連休明けの帰寮にあたっての対応について、4月20日付けで通知

- ・ 県外への帰省については、帰省先の感染状況を確認の上、生徒や保護者に帰省を極力控えてもらうなどの慎重な対応を求める
- ・ 上記により帰省しないこととなった生徒がいる学校は、大型連休中に閉寮する場合、閉寮期間中の当該生徒の滞在先として、近隣の宿泊施設等を確保。その場合の宿泊経費は県費負担（食費は自己負担）
- ・ 帰寮の前に、生徒本人の健康状況など問題がないことを電話等で確認
- ・ 生徒の健康状況などに特に問題がない場合は、そのまま帰寮させるが、帰寮にあたり、希望する全ての寄宿舎生を対象とした、県費負担による新型コロナウイルス感染症に関する検査を実施（新型コロナウイルス感染症対策調整費対応）
- ・ 帰寮後の一定期間（14日間程度）を「特別健康状況確認期間」とし、毎朝の検温と記録、風邪症状の確認等について、教職員が直接生徒に確認するなどの徹底した健康観察を実施
- ・ 帰寮に際し、保護者や生徒から、他の寄宿舎生と離れた場所での健康状況の確認の希望があった場合は、近隣の宿泊施設等を確保し、帰寮後の一定期間そこで滞在させる。その場合の宿泊経費は県費負担（食費は自己負担）

2. 県立学校の部活動における対応

(1) 現行の措置（4月1日から当面の間）

① 通常の活動

- ・ 活動前の検温や健康状況の確認の徹底等に留意の上、各学校の部活動の活動方針により実施可（入学予定者の参加含む）

② 練習試合等

- ・ 原則として、県外への移動及び県外校等との交流を伴う練習試合等は禁止
- ・ 学校長が認める公式大会の内、中国大会以上に出場するチーム・個人に限り、県外校との大会に向けた練習試合等の実施可能（必要性を十分に検討し慎重に判断）

③ 大会等参加

- ・ 大会等への参加は、公式の大会等で、学校長が認めるもののみ可
- ・ 特に、感染拡大地域で開催される大会等への参加については、必要性を十分に検討し、学校として責任を持って参加の可否を十分に検討
- ・ 参加する場合には、万全な感染症対策を講じ、帰県後、一定期間の健康観察と健康管理をより徹底

(2) 4月25日からの追加措置（当面の間）

次の場合において、希望する全ての生徒及び引率教員を対象に、新型コロナウイルス感染症に関する検査を実施（新型コロナウイルス感染症対策調整費対応）

- ① 県外校が出場する公式大会（県内開催を含む）に参加する場合
- ② 下記（3）の特別措置により、大型連休中に実施した県外校の生徒等との交流を伴う練習試合等に参加した場合

(3) 大型連休中の特別措置（4月29日から5月8日まで）

大型連休中の部活動について、4月19日付けで通知

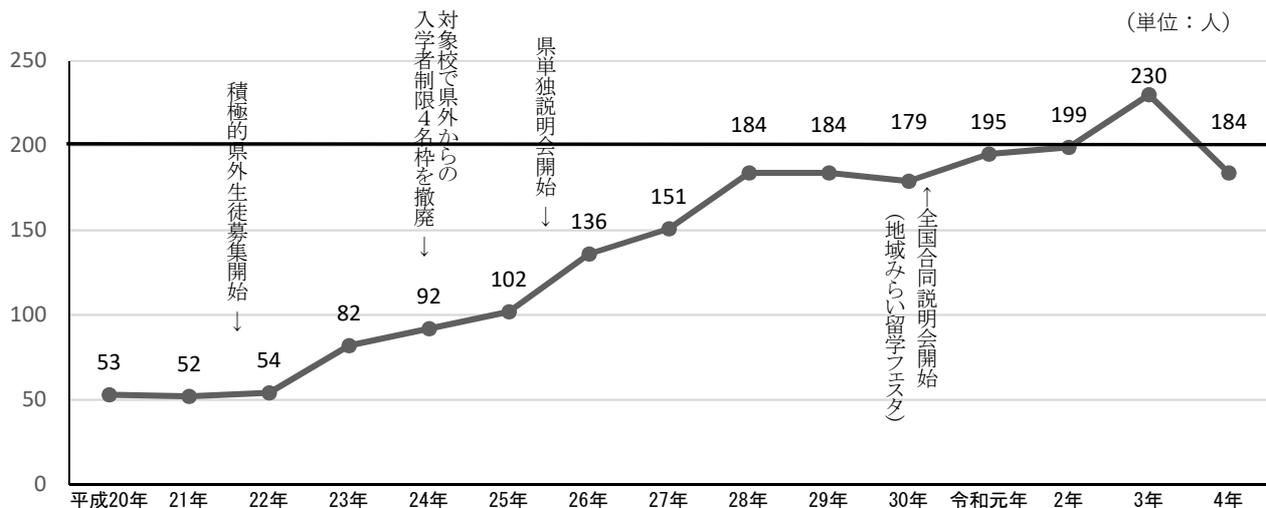
- ① 練習試合等
 - ・ 原則として、県外への移動及び県外校等との交流を伴う練習試合等は禁止
 - ・ ただし、この期間に限り、学校長が実施方法等について感染拡大防止対策が十分に講じられていると認める場合は、県外校との練習試合等についても実施を可能とするが、必要性を十分に検討し慎重に判断（宿泊を伴うものは、真に必要な場合に限る）
- ② 通常の活動、大会等参加
 - ・ （1）のとおり
- ③ その他
 - ・ 学校長及び指導者は、チェックリストによる、平時の練習及び練習試合等参加の際の感染症対策を確実に実施、徹底を図る

公立高等学校における県外入学者数の推移について

1. しまね留学

県外中学校からの入学者数の推移

- ・ 県外入学者数は前年度との比較で46人減少し、184人となった。
- ・ 主な減少要因としては、一部のしまね留学推進校において、県内入学予定者数や、寄宿舍等の収容状況を考慮し、県外中学校からの入学者枠を減らしたことによる。
(参考：矢上高校 普通科 14%→10%・産業技術科 35%→26%、隠岐水産高校 40%→30%)



- ・ 県外入学生の主な出身地は、広島県、山口県、大阪府、神奈川県、東京都 (単位：人)

年度	北海道・東北	関東	東海・北陸	近畿	中国	四国	九州	国外	計
R 2	2	52	8	48	78	4	4	3	199
R 3	1	50	22	73	71	4	8	1	230
R 4	1	43	18	46	62	4	7	3	184

2. しまね高2留学

- ・ 内閣府が、地方の関係人口拡大を目的とした「地方と東京圏の大学生・高校生対流促進事業」を創設(令和3年度より4年間)
- ・ 令和4年度の留學生数は9人(令和3年度は6人)
(三刀屋高校1人、津和野高校2人、隠岐高校3人、隠岐島前高校3人)

3. 令和4年度の県外生徒募集の取組

- (1) 地域みらい留学合同学校説明会へ参加(主にオンライン対応)
 - ・ 県内14校を含む全国約90校が参加予定(6月～9月)
 - ・ 各校個別説明会を随時実施
 - ・ 9月に東京都で対面の小規模合同説明会を実施
- (2) 島根県の高校をめぐるバスツアー
 - ・ 7校での実施に向けて調整中(7、8月に3コースを計画)

令和4年3月 特別支援学校高等部卒業者の進路状況について

(単位:人、%)

年度	卒業 者数	進学			職業訓練	就職	障害福祉サービス等						障害児 施設	入院	未定
		特別支援 学校専攻 科	大学・短大	各種学校 (専門学校 等)	高等技術 校他	企業等	就労継続 A型	就労継続 B型	就労移行 支援	自立訓練 (機能訓練・ 生活訓練)	生活介護	その他			
H28	178	1	1	1	7	48	20	43	10	3	33	6	0	3	2
		3			7	48	115						0	3	2
	割合	1.7%			3.9%	27.0%	64.6%						0.0%	1.7%	1.1%
H29	186	0	1	3	3	69	20	47	7	2	19	4	3	1	7
		4			3	69	99						3	1	7
	割合	2.2%			1.6%	37.1%	53.2%						1.6%	0.5%	3.8%
H30	180	1	2	3	9	66	10	45	5	8	19	1	4	3	4
		6			9	66	88						4	3	4
	割合	3.3%			5.0%	36.7%	48.9%						2.2%	1.7%	2.2%
R1	211	1	2	3	5	80	9	54	8	2	34	2	2	3	6
		6			5	80	109						2	3	6
	割合	2.8%			2.4%	37.9%	51.7%						0.9%	1.4%	2.8%
R2	181	0	2	0	5	65	4	49	5	2	28	1	0	1	19
		2			5	65	89						0	1	19
	割合	1.1%			2.8%	35.9%	49.2%						0.0%	0.6%	10.5%
R3	179	0	0	5	2	59	7	51	4	1	35	5	2	2	6
		5			2	59	103						2	2	6
	割合	2.8%			1.1%	33.0%	57.5%						1.1%	1.1%	3.4%